

鶴尾中跡地が

『ふれあいスポーツスクエアつるお』に

〔RNC ニュースより〕

高松市に拠点を置く2つのプロスポーツチームが共同で利用する、中学校跡施設の愛称が発表されました。

発表された施設の愛称は「ふれあいスポーツスクエアつるお」です。サッカーJ3カマタマーレ讃岐と、男子プロバスケットボールB2リーグ香川ファイブアローズが、去年から共同で利用している鶴尾中学校の跡です。今日は施設内の体育館に、近くにある鶴尾小学校の3年生が授業の一環で訪れ、それぞれのチームの選手とゲームを通じて交流を図りました。愛称は3つの候補の中から鶴尾小学校の児童と地域住民の投票で決定したもので、両チーム共にスポーツを通して地域の子どもの未来を作る交流拠点になればいいと話しています。

